広島市植物公園
見どころ案内

今週の見どころ案内掲載植物
現場にはこの表示がしてあります。

2025年4月12日
通巻第656号

展示会のご案内

Ⓐ展示資料館（4/12～5/6）
ボタニカルアート展

Ⓑ展示温室（3/8～4/13）
ゼラニウム展

Ⓒ屋外展示場（4/12～4/16）
サクラソウ展

さくらまつり開催中（3/22～4/13）
は「春の花のフォトスポット」です

オオシマザクラ（バラ科）

日本固有のサクラ野生種。白い花と緑の葉が同時に開くのが特徴で、**光沢のある葉は塩漬けにして桜餅を包む**のに用いられます。

キクモモ（バラ科）

ハナモモの園芸品種。花びらが細く、**菊のような八重咲きの花**を咲かせます。

ムラサキオンツツジ（ツツジ科）

オンツツジの変種で、赤紫色の花を咲かせます。近くでは、**様々なツツジやシャクナゲのなかまが咲いています。**

ヒスイカズラ（マメ科）

宝石の翡翠（ひすい）のような魅惑的な花色をお楽しみください。

ヤマナシ（バラ科）

ナシの原種で、本州、四国、九州の山地に自生します。秋に 2 cm 程度の**実がなりますが、酸っぱくて美味しくありません。**

サクラソウ（サクラソウ科）

サクラソウは**江戸時代から楽しまれてきた古典園芸植物**の一つ。野生種も含めて約 150 点を展示します。

★大温室で見頃の花　アンスリウム、ウケザキクンシラン、（ビヨウ）タコノキ（実）、ナンヨウザクラ、ラッセリア、ライスフラワー、ブーゲンビレア、洋ラン各種、マンゴー、[カカオ、コーヒーノキ、ククイノキ、ホワイトサポテ、バナナ各種（以上は実）]、ツンベルギア各種、ベニバナトケイソウ、メディニラ各種、オオバナソシンカ、オクナ キルキー、パボニア グレヒリー、ヒメアリアケカズラ

クレマチス アーマンディー（キンポウゲ科）

中国原産。**クレマチスのなかまでは最も早咲き**で、サクラと同時に咲きます。

✿ 毎週土・日曜日・祝日　午後１時半～３時２０分は、ガイドボランティアが園内を案内します ✿
✿ 4/13、4/22、5/6　午前１１時～は、職員による植物うんちく語りを実施します ✿